

令和8年度当初予算の概要

◎一般会計

令和8年度一般会計の当初予算は、歳入歳出総額をそれぞれ63億3,700万円としております。

前年度と比較して、3億7,600万円の増額、率にして6.3%の増となっております。主な新規事業として

(1) デジタル専門監嘱託業務	12,000	千円
(2) 入札参加資格申請受付システム導入事業	627	千円
(3) 戸籍や納税証明書などのコンビニ交付導入事業	23,170	千円
(4) 入出金機オンラインシステム導入事業	1,881	千円
(5) 町有地（堂社）樹木伐採業務	6,600	千円
(6) 役場庁舎建物総合維持管理業務	17,358	千円
(7) 企業誘致専門監雇用（1人）	3,685	千円
(8) 五城目高校昼食提供事業	1,440	千円
(9) 五城目高校パソコン購入提供事業	1,200	千円
(10) 千代田区との町内会町会交流事業（隔年）	1,191	千円
(11) 住民向け一斉情報配信サービス構築業務	924	千円
(12) 次期総合防災情報システム整備費負担金（R7,8）	9,865	千円
(13) こども家庭センター事業	9,946	千円
(14) 子育て短期支援事業の拡充（計3施設）	282	千円
(15) 子ども誰でも通園制度による事業	540	千円
(16) 病児保育事業（体調不良時対応型）	4,546	千円
(17) 3歳児・5歳児健診スクリーニング検査事業	992	千円
(18) 産後ケア事業（宿泊型・通所型・訪問型含む）	1,048	千円
(19) 空家解体撤去費補助金（拡充）	5,000	千円
(20) 秋田中央地域ごみ処理広域化協議会負担金	2,974	千円
(21) 未来へつなぐ元気な農山村創造事業費補助金（2団体）	4,374	千円
(22) 農地耕作条件改善事業	120,929	千円
(23) 集落営農連携促進等事業（2団体）	12,347	千円
(24) 指定管理鳥獣対策事業補助金	211	千円
(25) 補助林道事業（浅見内線・家ノ沢線）	28,000	千円
(26) 事業所改修助成金	4,000	千円
(27) 観光カード作成事業	60	千円
(28) 悠紀の国五城目厨房エアコン更新工事	1,588	千円
(29) 五城館外部ローポールライト（園路灯）LED化改修工事	842	千円
(30) 五城館会議テーブル購入	1,331	千円
(31) 道路整備事業（橋りょう補強含む）	243,497	千円
(32) 町内街灯LED化工事	12,572	千円
(33) 立地適正化計画策定業務委託	9,154	千円
(34) 中央線アーチ看板解体撤去実施設計委託	2,585	千円
(35) 街路樹管理計画に基づく街路樹管理委託事業	6,809	千円
(36) 小中学校ICT支援業務委託	3,960	千円
(37) 学校情報機器整備事業（GIGAスクール更新）	25,542	千円
(38) ICT授業支援プログラム委託（小中計）	1,925	千円
(39) 中学校エアコン新設及び更新工事实施設計	2,468	千円
(40) 学校給食費無償化事業	26,933	千円
(41) 社会教育施設照明器具LED化改修工事	37,545	千円
(42) 町民センター給水設備改修工事实施設計	4,070	千円
(43) 町民センター無線LAN機器交換作業委託	3,289	千円
(44) 陶芸館施設解体業務委託	4,730	千円
(45) 富津内地区公民館トイレ洋式化改修工事	2,723	千円
(46) 広域体育館給水設備改修工事实施設計	3,410	千円
(47) 広域体育館移動式バスケットゴール更新事業（2対）	32,784	千円
(48) 温水プールプール槽塗装改修工事	16,324	千円
(49) 災害復旧事業用ドローン購入事業	338	千円

などを計上しております。

◎特別会計

令和8年度の特別会計は国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、障害認定事業特別会計であり、その歳入歳出総額をそれぞれ31億6,067万9千円としております。

前年度と比較して、1億4,599万9千円の減、率にして4.4%の減となっております。

◎企業会計

令和8年度の水道事業会計は、第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は2億4,319万2千円、支出は2億7,973万3千円としております。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は8,155万6千円、支出は1億6,137万8千円とし、収支不足額7,982万2千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんするものとしております。

前年度と比較して、第3条予算の収入では4,104万8千円の増額、率にして20.3%の増となっており、これは令和8年度から3ヶ年度で、段階的に水道料金の改定をすることによる事が主な理由です。収入のうち「給水収益」は、昨年度比4,235万1千円増の、2億1,131万5千円、率にして25.1%増となります。一方、支出では2,165万2千円の増額、率にして8.4%の増、第4条予算の支出では3,448万2千円の減額、率にして17.6%の減となっています。

なお、第4条予算の減額の要因は、黒土地区簡易水道の水道事業への統合による配水管布設工事2,770万9千円、給水車購入費2,545万4千円などの減です。

令和8年度の下水道事業会計は、第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は2億7,939万1千円、支出は2億7,261万3千円としております。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は1億2,521万1千円、支出は2億2,106万2千円とし、収支不足額9,585万1千円は、過年度・当年度分損益勘定留保資金などで補てんするものとしております。

前年度と比較して、第3条予算の収入では210万8千円の減額、率にして0.7%の減となっておりますが、令和8年度から3ヶ年度で、段階的に下水道料金の改定をすることになっており、収入のうち「下水道使用料」は、昨年度比1,208万1千円増の、8,033万7千円、率にして17.7%増となります。一方、支出では291万7千円の減額、率にして1.1%の減、第4条予算の支出では4,431万円の減額、率にして16.7%の減となっております。

なお、第4条予算の減額の要因は、中川原・東磯ノ目の樋門改修工事6,000万円などの減です。

令和8年度当初予算 各会計別内訳

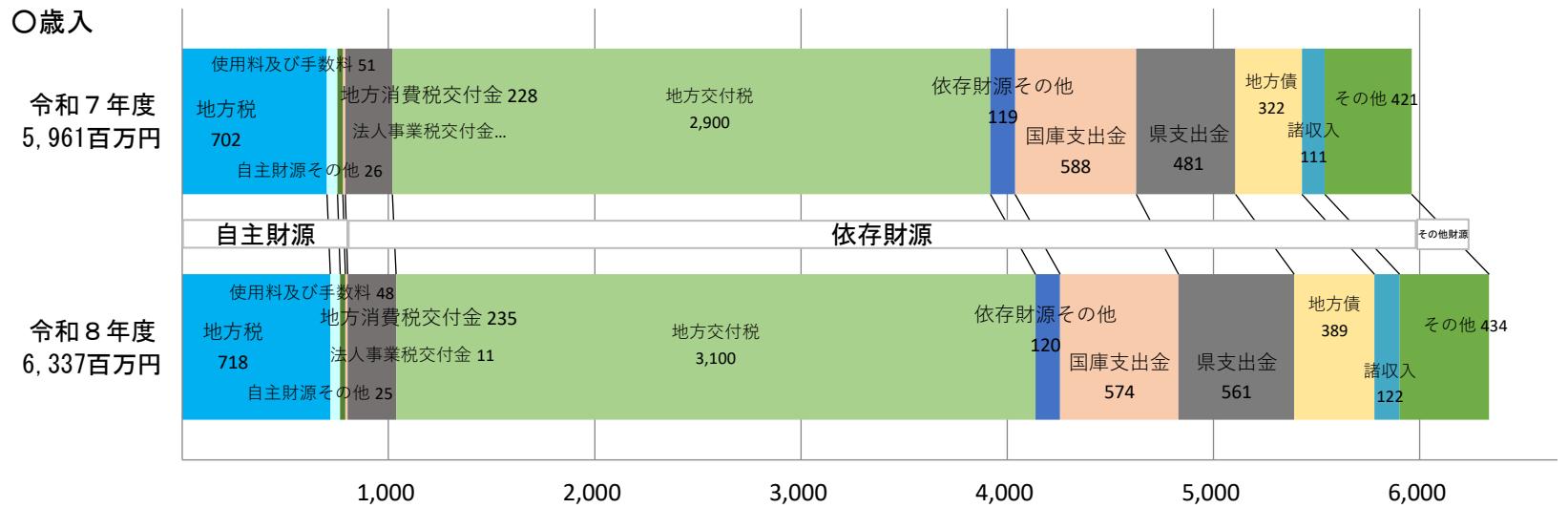
(単位：千円)

会計区分		令和8年度 当初予算	令和7年度 当初予算	比較	
				増減額	増減率
一般会計		6,337,000	5,961,000	376,000	6.3%
特別 会計	国民健康保険特別会計	1,066,891	1,174,000	▲107,109	▲9.1%
	後期高齢者医療特別会計	205,076	160,365	44,711	27.9%
	介護保険特別会計	1,884,499	1,968,176	▲83,677	▲4.3%
	保険事業勘定	1,879,383	1,962,911	▲83,528	▲4.3%
	介護サービス事業勘定	5,116	5,265	▲149	▲2.8%
	障害認定事業特別会計	4,213	4,137	76	1.8%
	合計	3,160,679	3,306,678	▲145,999	▲4.4%
水道事業会計	収益的支出	279,733	258,081	21,652	8.4%
	資本的支出	161,378	195,860	▲34,482	▲17.6%
下水道事業会計	収益的支出	272,613	275,530	▲2,917	▲1.1%
	資本的支出	221,062	265,373	▲44,311	▲16.7%

令和8年度一般会計当初予算の性質別内訳

(単位：百万円)

○歳入



○歳入

項目		令和8年度	令和7年度	増減額 (R7-R6)
自主財源	地方税	718	702	16
	使用料及び手数料	48	51	△3
	自主財源その他	25	26	△1
依存財源	法人事業税交付金	11	12	△1
	地方消費税交付金	235	228	7
	地方交付税	3,100	2,900	200
	依存財源その他	120	119	1
	国庫支出金	574	588	△14
	県支出金	561	481	80
	地方債	389	322	67
其他財源	諸収入	122	111	11
	其他財源その他	434	421	13
計		6,337	5,961	376

※自主財源その他：分担金及び負担金、財産収入

依存財源その他：地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全特別交付金

其他財源その他：寄附金、繰入金、繰越金

□歳出

項目		令和8年度	令和7年度	増減額 (R7-R6)
義務的経費	人件費	1,333	1,235	98
	扶助費	802	704	98
	公債費	718	601	117
投資的経費		553	587	△34
其他経費	物件費	1,231	1,053	178
	補助費等	971	1,076	△105
	貸付金	73	76	△3
	繰出金	415	437	△22
	その他	241	192	49
	計	6,337	5,961	376

※その他：維持補修費、積立金、投資及び出資金、予備費

□歳出

